

(別紙4(2))

事業所名 グループホームなでしこ

目標達成計画

作成日: 令和 5年 1月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	6 (5)	玄関の開錠について、現状でどのような取り組みができるか、引き続き検討を期待したい。	利用者が自分で好きなときに外に出られるようなグループホームを目指す。	職員が3人体制の時には畑の草むしりや水くれなどの仕事や近所の散策の散歩というような目的を決めて開錠を行う。	6ヶ月
2	35 (13)	総合訓練・自主訓練とも、利用者も参加して行い、課題の発見とともに、スムーズな避難誘導ができるよう実践してはいかがか。	災害に備えて常日頃から訓練の重要性を認識していただく。	毎日のリズム体操のあとに机のしたにもぐる事や歩行訓練の一貫で非常灯の所まで歩いて頂くようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。